

【継続】県営地域用水環境整備事業費（小水力発電整備）

概要

- 土地改良施設の維持管理費や営農経費の低減を図るため、農業水利施設の持つ水力エネルギーを効率的に活用

予算額(当初): 290,640千円

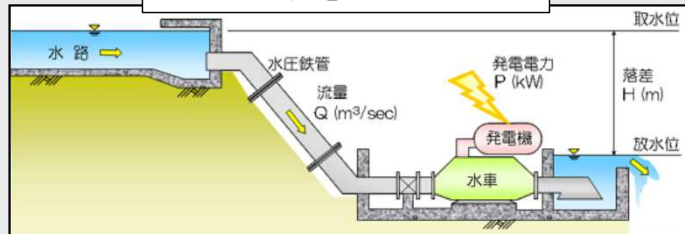
事業期間: 平成24年度～

背景/課題

- 農業水利施設は、電気料金の値上げや施設の老朽化に伴う整備補修費などにより維持管理費が増大し、施設の適正な管理が難しくなっている
- 本県のエネルギー戦略における再生可能エネルギーの導入促進

豊かな農業用水と整備された農業水利施設等の地域資源を背景に、小水力発電を導入し、売電収入により施設の維持管理費を低減

小水力発電のイメージ図



事業内容

- 農業水利施設を活用した、小水力発電施設の整備
 - 県営地域用水環境整備事業実施 8地区 (R2継続中 4地区、R1まで完了済 4地区)
 - 供用開始済の小水力発電施設6施設
野川(2)、白川、日向川、月光川、大井沢

補助率

国 50% 県 25% その他 25%

実施地区

- | | |
|-------------|---------|
| ① 野川地区(2か所) | H24～R1 |
| ② 白川地区 | H26～H30 |
| ③ 日向川地区 | H26～H30 |
| ④ 月光川地区 | H26～R2 |
| ⑤ 大井沢地区 | H26～H30 |
| ⑥ 庄内赤川地区 | H26～R2 |
| ⑦ 新庄地区 | H28～R3 |
| ⑧ 笹川地区 | H29～R4 |

事業効果

- 事業効果
 - ① 土地改良施設の維持管理費低減
 - ② 地域の農業用施設や公共施設への電力供給を通じた地域振興・活性化
 - ③ 分散型電源や非常時の電源としての活用
 - ④ エネルギーや環境保全の学習の場と環境保全意識の醸成
 - ⑤ エネルギーの石油依存度の低減や二酸化炭素排出削減

「日向川小水力発電所」(平成30年7月完成)



事業目標

・小水力発電出力の合計(累計) H29(現状) 1,450kW ⇒ R2(目標) 1,700kW

問い合わせ先

■ 担当課: 農村整備課 水利施設担当
■ 電話: 023-630-2497